

こたえ

「供」を書こう

基礎⑦

供

8画

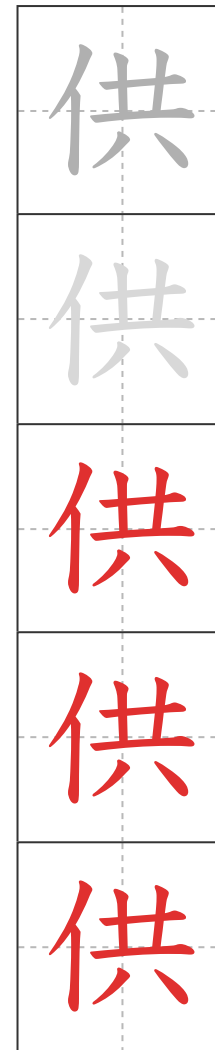
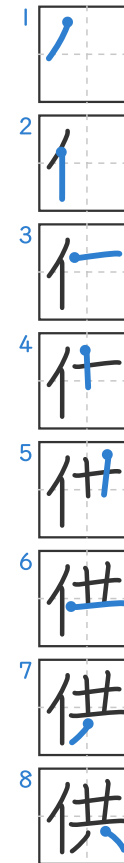
部首 亻
(にんべん)

音 キヨウ

訓 そな (える) ・ とも

意味 そなえる。また、ともをする。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★子供 こども 「子供が遊ぶ。」

お供 おとも 「母のお供をする。」

★供える そな 「花を供える。」

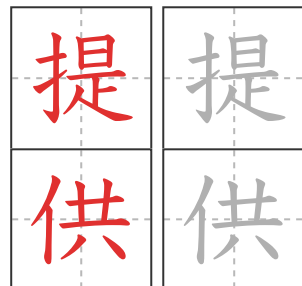
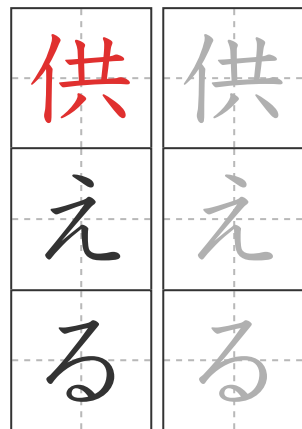
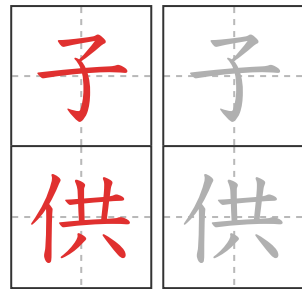
供給 きようきゅう 「電気を供給する。」

★提供 ていきよう 「情報を提供する。」

こども

そなえる

ていきよう



3 「供」を使って、文を作ろう。

地域の子供会に参加した。

おうちの方へ

- 「供」は8画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。